

〈ユーコープ協力会〉

協力会NEWS

年1回発行

2015年9月

NO. 2

ユーコープ協力会 会長 あいさつ



ユーコープ協力会
会長

いの うえ たけし
井上 彪

ユーコープ協力会の皆様には、平素より当会活動に一方ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は戦後70年という節目の年であります。終戦の日に合わせて全国各地で平和を祈る式典が開催され、あらためて平和の尊さを実感いたしました。日本生活協同組合連合会も1951年の設立に際して「平和と、より良き生活こそ生活協同組合の理想であり、この思想の徹底こそわれわれに課せられた最大の使命である」と宣言しております。

また、2015年度のユーコープ経営基本方針の中にも「生協の原点をみんなで考え、行動に移す」という内容が盛り込まれており、今一度仕事のあり方を見つめ直す良い機会になるのではないかと感じる次第であります。

ユーコープに於いてもその理念に沿ったさまざまな試みが実践されており、事業としても着実に明るい方向へ進まれていると聞き及んでおります。例えば、店舗事業では来店頻度向上を目的とした仕掛けの強化やコスト適正化への取り組み、おうちCO-OP宅配事業では法人会員の獲得推進等があげられます。

我々を取り巻く環境は人口減や高齢化社会への対応、安全安心の確保等々、厳しさを増しておりますが、組合員の信頼を基盤に更なる発展を遂げるべく、微力ながら我々協力会としてもお役立ちできれば幸甚に存じます。会員企業の皆様に於かれましても、引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

ユーコープ協力会第2回総会を開催しました

2015年7月28日、ユーコープ協力会第2回総会を新横浜プリンスホテルで開催し、参加された協力会会員306社の皆様に全議案を承認いただきました。懇親会では、会場内に新しい商品シリーズ「ユーコープセクション」の紹介コーナーを設置し、多くの方に試食をしていただきました。



各地で組合員が開催！大好評の「食べ知るコープ」

コープ商品をまんなかに、見て・触れて・食べて・学んで交流する「食べ知るコープ」が各エリアで開催されています。参加者からは「こんなにいろいろなコープ商品があるとは」「いろいろな種類の試食ができた」「食材の使い方やくらしの知恵など世代をまたいで情報交換できた」などと好評です。



しずおか東部3エリアでは職員も加わり、商品の話で盛り上がりました

“ココロがよろこぶ” ユーコープセクション、登場！

2014年11月、新しい商品シリーズ「ユーコープセクション」がデビューしました。2015年4月に第2弾、10月には第3弾とラインナップが続々と広がっています。

- ✓原料・製法にこだわっています
- ✓おいしさを追求しました
- ✓組合員が参加♡育てています
- ✓ユーコープ生まれです



CO・OP熟成あらびきボークウインナーの再開発の検討に参加する組合員



商品は生鮮品から Dairy、加工食品までこの秋で100品目を超えます

おうちCO-OP 注文書とお届け明細書をリニューアル

注文書は2015年2月にリニューアルし、「おまかせ定期便」の数量修正や休止・登録解除が簡単にできるようになりました。またカタログ「me-motto」で案内する商品の名称・注文コードを注文書に掲載したことで、注文が増えています。

お届け明細書は7月からカラー両面刷りに。明細の右下に、商品の利用傾向に合わせて10パターン程度のおすすめ商品を出し分けし、裏面には各種お知らせを掲載しています。



カラー化したお届け明細書。右下がおすすめ商品コーナー

神大寺店・中田店をリニューアル

8月6日に神大寺店（横浜市神奈川区）、9月3日に中田店（横浜市泉区）が改装オープンしました。さらに組合員に喜ばれる店づくりを進め、安定的に剰余を出せる店舗をめざします。

神大寺店



酒・雑貨を2階から1階へ移動し、ワンフロアにリニューアル。総菜も充実させました。2階は10月中旬にDAISOがテナントとして入ります。

中田店



ミニ総菜コーナーと休憩スペースを新設。少量規格や即食商品を増やし、1人暮らしや少人数世帯のニーズに応えられる品ぞろえにしました。

店舗プロモーションの見直し

2015年度より店舗の販売促進のプロモーションを一部見直しました。

- 「食べ盛り家族 応援団」を新たにスタート！
月末の給料日を含む1週間は、食べ盛りのお子さんのいるご家庭をターゲットに、徳用規格やバンドル販売に取り組んでいます。どのような商品や規格が好まれるのかをリサーチしながら毎月実施するなかで徐々に定着し、組合員に喜ばれています。
- 「5のつく日」のしくみを改善！
「5のつく日」は、毎月5・15・25日に60歳以上およびお子さんのいるご家庭を対象にお買い物総額から5%お引きするサービスです。



組合員に好評です！



「シニア割」
4月25日よりシニアパスとふれあいポイントカードを1枚にしました。また、登録すれば買物代行者にも割引が適用になる制度もスタート。



「子育て割」
7月5日から、妊娠中の方も5の付く日の対象になりました。

核兵器の廃絶を願い、NPT再検討会議に向けた平和の取り組み

ヒロシマ・ナガサキへの原爆投下から70年となった今年、5月にニューヨークの国連本部で5年に1度のNPT(核不拡散条約)再検討会議が開催されました。

ユーコープは「核兵器のない安全で平和な世界」の実現を願い、2014年5月から12月までNPT再検討会議に向けて組合員へ「核兵器の廃絶を求める署名」を呼びかけました。その結果、10万筆を越える署名と約445万円の募金が集まりました。

松井一貫広島市長(右)に署名を渡すユーコープ理事長當具伸一



ちづか店(甲府市)での署名活動の様子



平和を訴えるパレードには各地から8,000人が参加しました

●組合員代表をNPT再検討会議に向けニューヨークに派遣

公募の組合員を含む生協代表団は、ニューヨーク各地の会場で被爆者が被爆体験を伝える活動をサポートし、核兵器廃絶の声を上げました。



中学校で90人の生徒に被爆体験を話した後、千羽鶴をプレゼントする被爆者のお二人

栄養学科の大学生とのコラボ商品が金賞を受賞



ユーコープの商品部は、2014年度より神奈川県立保健福祉大学の食育サークル「シーラボ☆」と総菜作りの共同プロジェクトを推進しています。2014年10月に総菜4品目を期間限定で販売したところ、組合員に大変好評でした。また、うち1品が2015年4月にファベックス 惣菜・べんとうグランプリ2015(主催者:日本食糧新聞社)の健康・ヘルシー部門で金賞を受賞しました。2015年も9月30日~10月27日に4品目を52店舗で取り扱います。



金賞の「たっぷり野菜と豆腐ハンバーグ」は「食べ応えがあり、栄養バランスが良く、消費者へ訴える力がある」と評されました



湘南辻堂駅前店(神奈川県藤沢市)では、「シーラボ☆」の学生らが自ら開発した商品の販促に取り組みました

「フードバンクふじのくに」の活動へ協力

ユーコープは2014年9月26日より、おうちC-O-Pの物流センターである座間食品セットセンター(神奈川県座間市)で発生したパッケージ破損品や余剰品を、毎週「フードバンクふじのくに」(静岡市)へ提供する取り組みを開始しました。2015年3月までのお渡し量は累計7,260点(149万円相当)で、静岡県内9市町の行政・5市の社会福祉協議会・26の支援団体を経由して生活に困窮する方へ提供されています。



食品はおうちC-O-P静岡センター(静岡市)経由でフードバンクふじのくにへお渡しします

地域の交通安全に貢献

「おうちC-O-P」は組合員への商品のお届けに生活道路を使用していることから、日ごろより配達担当者の運転技術と交通安全意識の向上に取り組むとともに、社会貢献の一環として、地域の交通安全の啓蒙活動を進めています。



●おうちCO-OP交通安全教室

希望する幼稚園や保育園、中学校、授産所などで開催しています。毎年好評で、2014年度は神奈川・静岡・山梨県内で7回実施しました。(写真上)小学校の校庭で事故の様子を再現。子どもたちは事故の怖さを脳裏に刻んだ様子でした



●ランドセルカバーと横断旗の寄贈

神奈川・静岡・山梨県内の希望する小学校へ、毎年オリジナルの黄色いランドセルカバーを寄贈しています。寄贈枚数は累計で10万5,000枚を越えました。また2015年春は新たに横断旗も作り、希望する小学校へ贈りました



授産所に発泡スチロールのリサイクルを委託

ユーコープでは、組合員から回収したトレーや、事業所で不要となった保冷箱などの発泡スチロールの一部について、社会福祉法人同愛会の授産所「リプラス」(横浜市)にリサイクルを委託しています。

2014年9月と2015年5月、「リプラス」への委託量を段階的に増やし、全体の約5割まで引き上げました。今後も障がい者の就労機会拡大や給与向上の支援を継続します。



発泡スチロールを授産所で丹念に分別し、質の高い原料に再生させます

ユーコープ 理事長 あいさつ

猛暑もようやく過ぎ、さわやかな季節となりましたが、ユーコープ協力会の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素はご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新しい生協ユーコープが発足し、3年目となりました。発足当初は厳しい船出でございましたが、この間、継続して取り組んでいる「組合員の立場で実践できる人と組織をつくります」という方針に基づき、「目の前の一人ひとりの組合員にとって何ができるか」を仕事のものさしとした働き方の変革が、少しずつ実を結んで参りました。

皆様にもご協力いただきながら進めている、組合員のくらしの変化に対応した売場の変更、“ココロがよろこぶ”ユーコープセレクションの商品づくりと相まって、少しずつですが数字の変化も作り出すことができるようになってきました。

この間の変化に確信を持ち、今後さらにスピードを上げて、組合員の気持ちに寄り添い、地域に頼りにされる生協創りを前進させていきたいとあらためて決意しております。

引き続き、皆様方のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



生活協同組合ユーコープ
理事長 とう ぐ しん いち 當具 伸一